

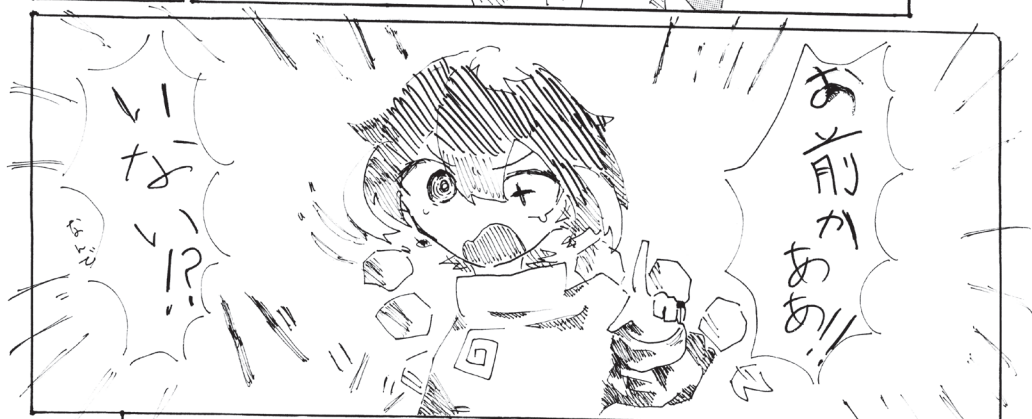


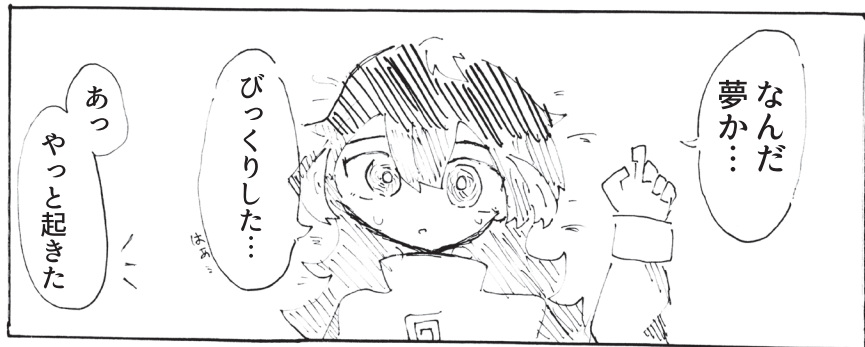
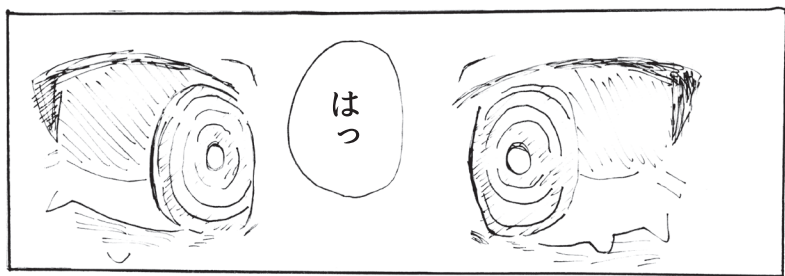
【ポイント】 キャラの個性を生かしました。









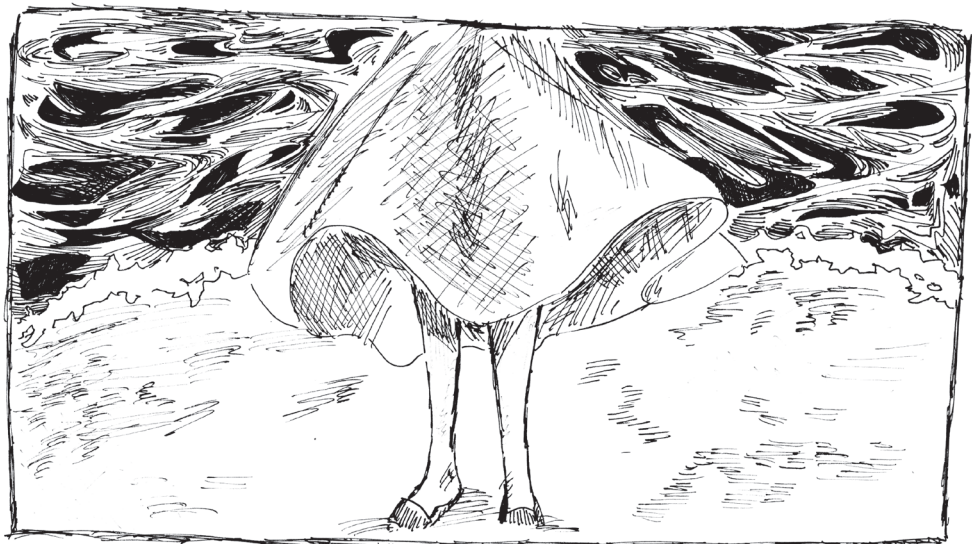
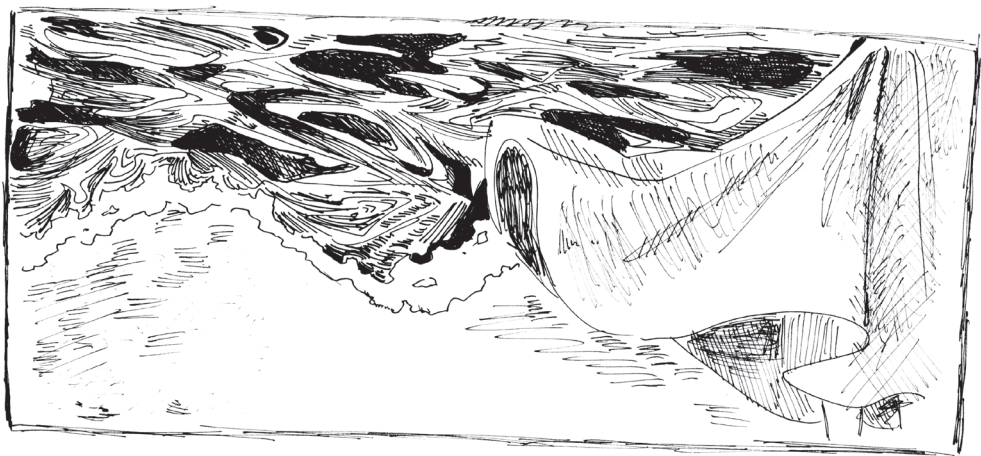
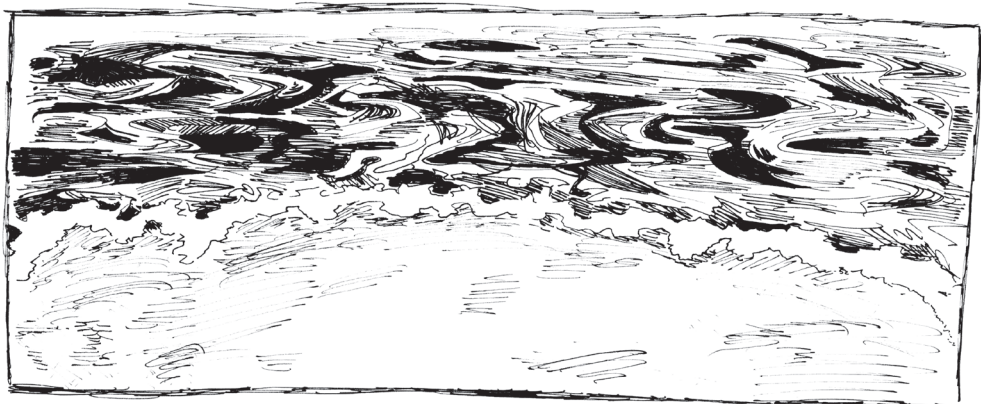


小さな あとがき ~ ~ ~

みなさんでありがとうございます。
 この本は自分の夢で描いたファンタジー小説の集まりです。
 ネーミングや設定がまだかなり粗いので、ご了承ください。
 思いついたら書いておきたい、おもしろい。
 この本が最後です、お楽しみに!!
 ぜひお友達と読んでください!!

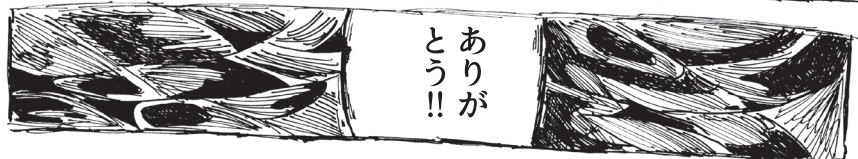
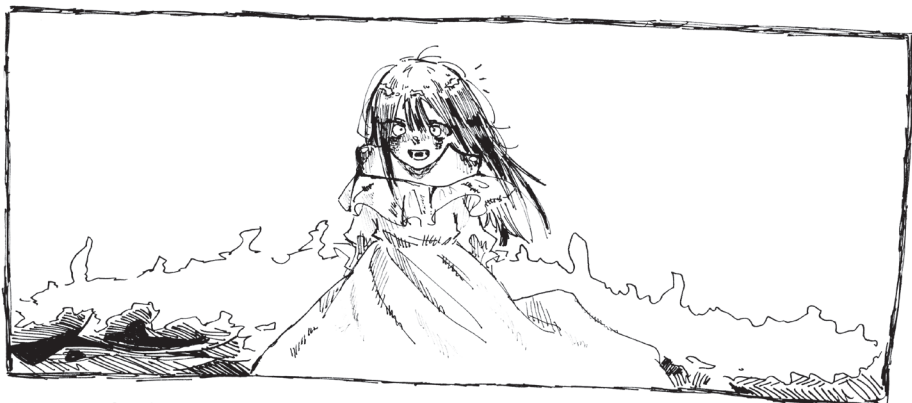
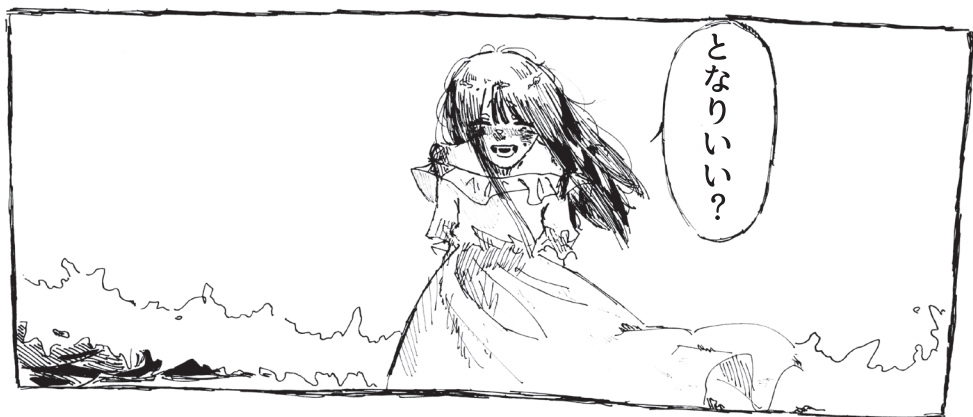


これは、おまけ
 であつた



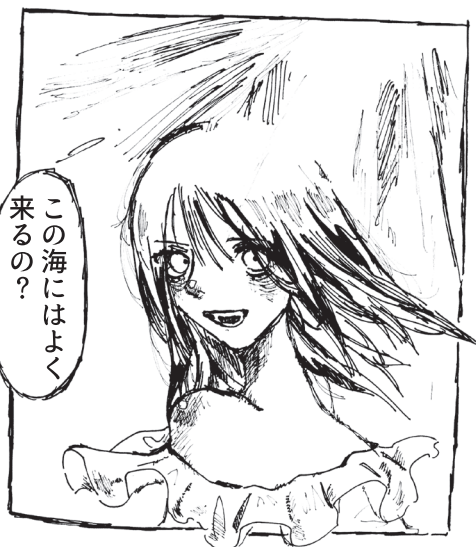
【ポイント】お話に関しては、ネームも描かず熱意で描いたものですが、登場人物に体温が感じられるよう工夫しました。







この海にはよく
来るの？



ここで本を
読むのも大好き。

私はこの場所が好き。
よく来るよ。



自分が自分として
この世界に生まれた意味
とか

宇宙が生まれる前、
何があったのかとか



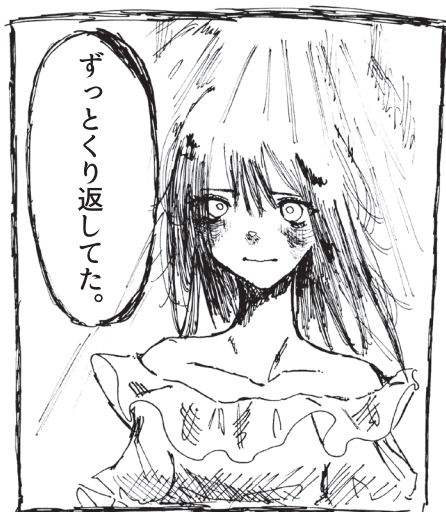
ねえ、こんなこと
考えたことある？



でもきつと、意味なんて
ないのでしょね。



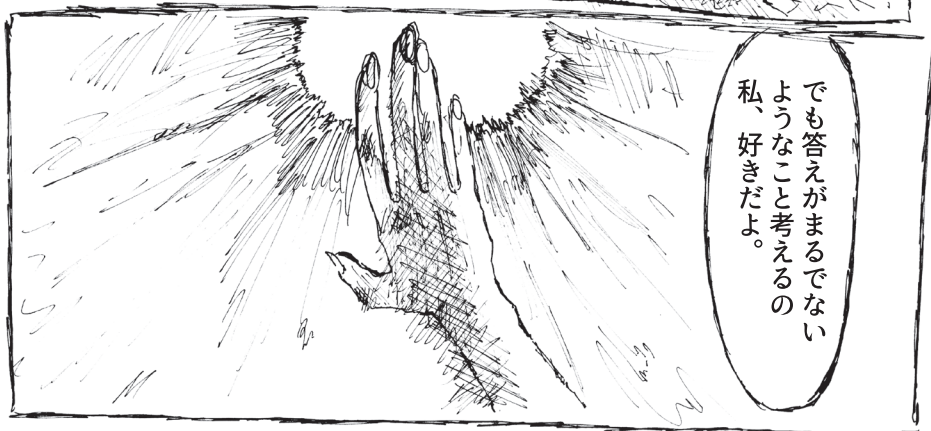
たまに、
考える時がある。



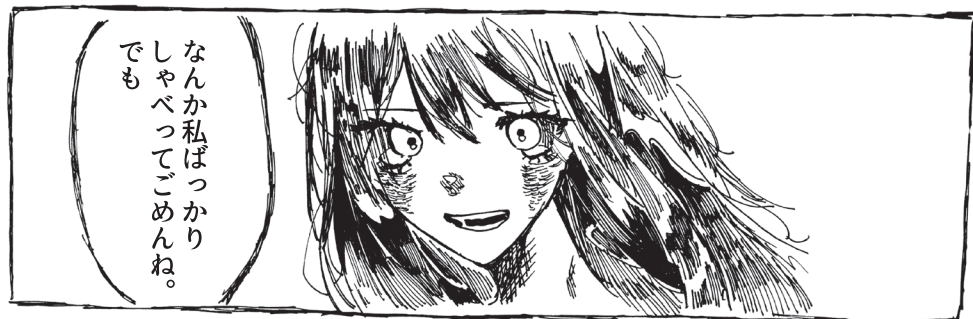
ずっとくり返してた。



こんなただの時間の
無駄な自問自答をさ、



でも答えがまるでない
ようなこと考えるの
私、好きだよ。



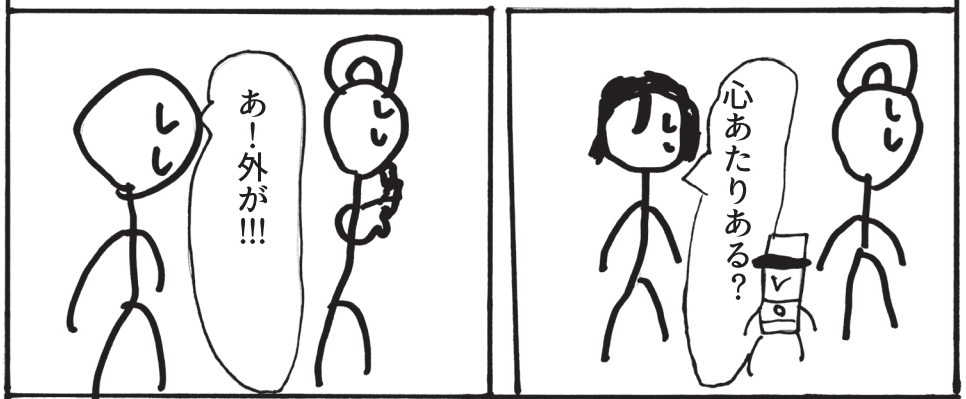
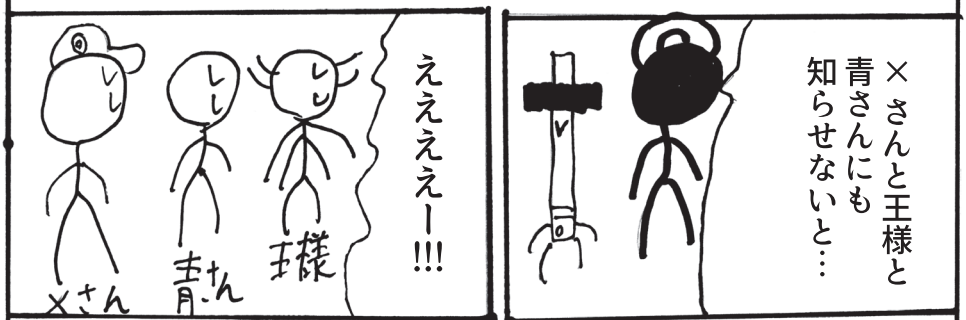
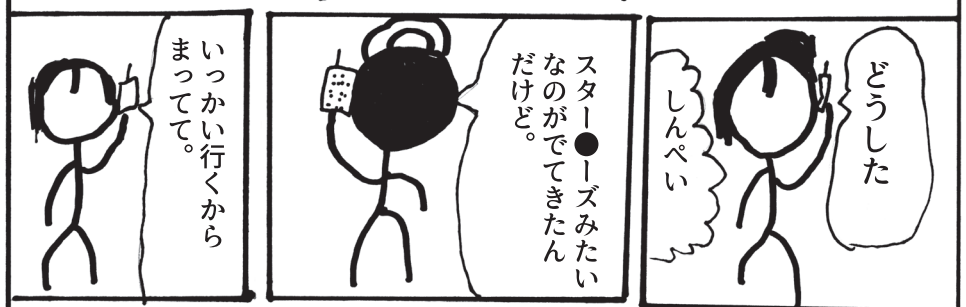
【コメント】 波の感じも人物の絵もとてもよく描けています。いいキャラクターだと思いますので今度は一人で語るのではなく、誰かとお話しとかさせて、もっともっとキャラクターの魅力を引き出してってください。

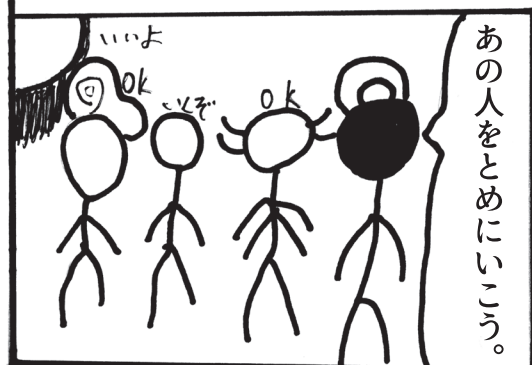
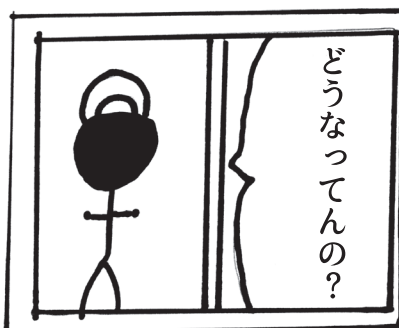
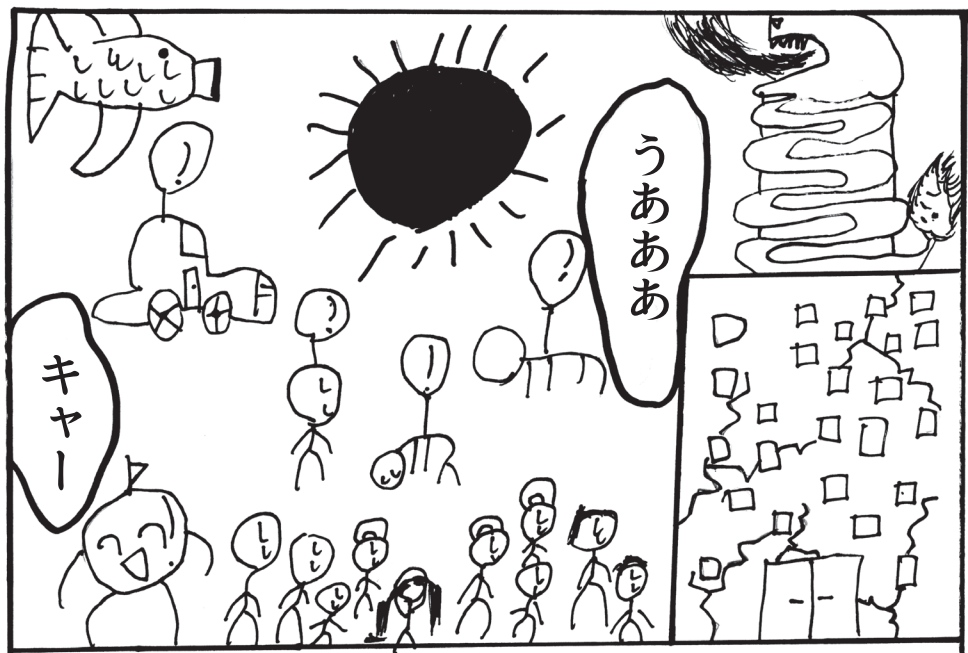
Yくんたちの想像 大決戦

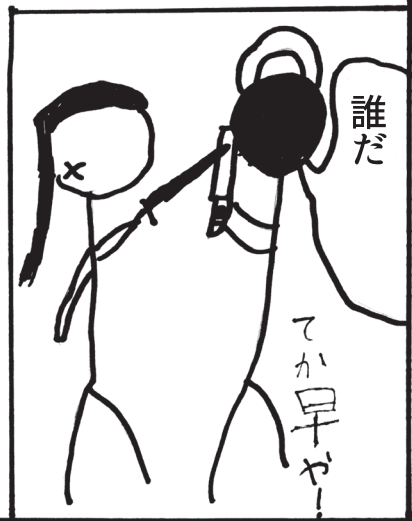
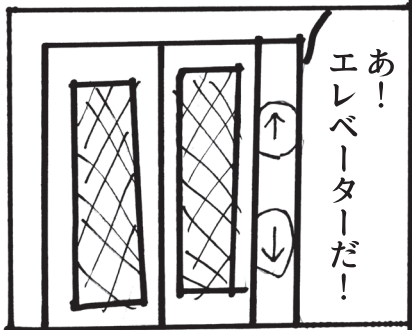
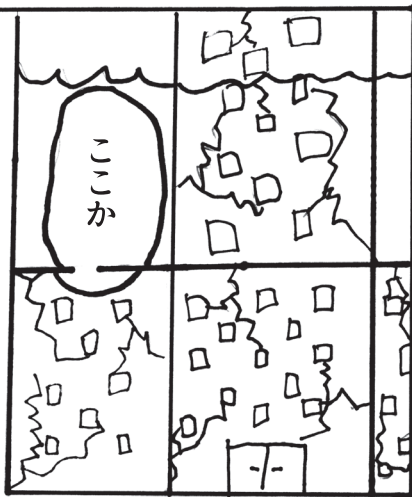
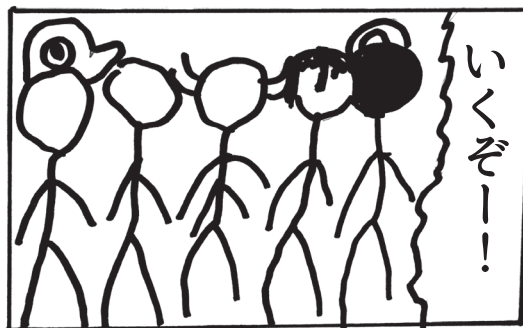
登場人物



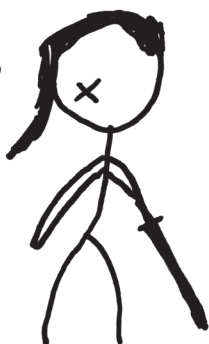
【ポイント】 まちがこわされているコマのところ







なんだ…



こうしようを
しよう。

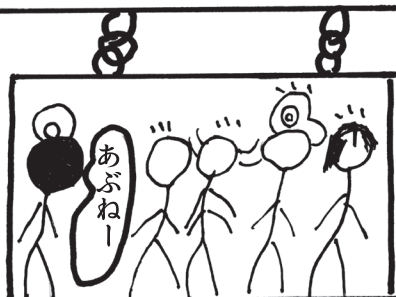


えええええええ
(心の「え」)



よかろう

おかしあげるから
いかせてくれない？



あぶねー

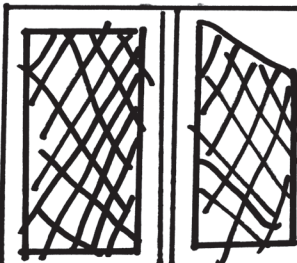
ばいばい…

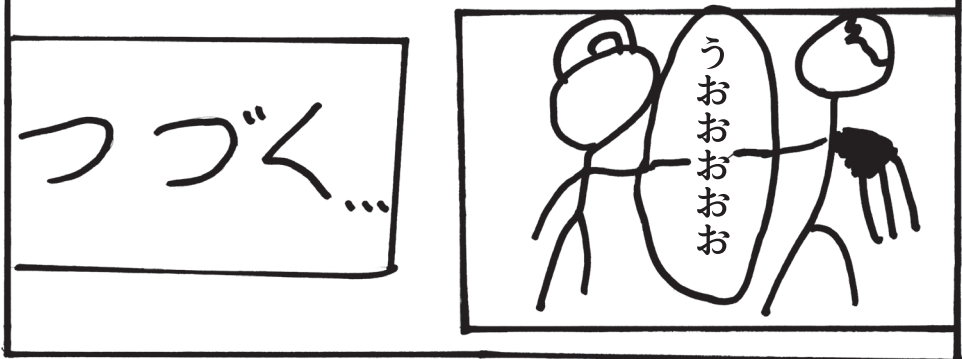
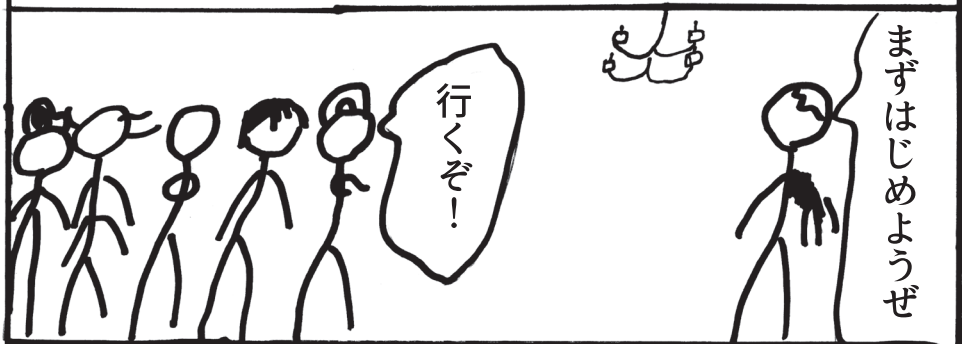
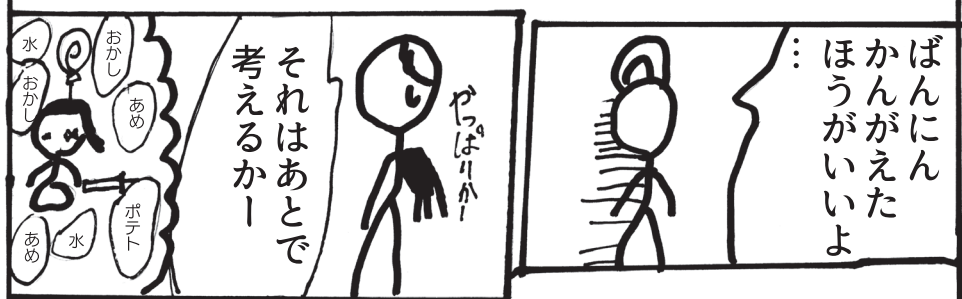


うむ



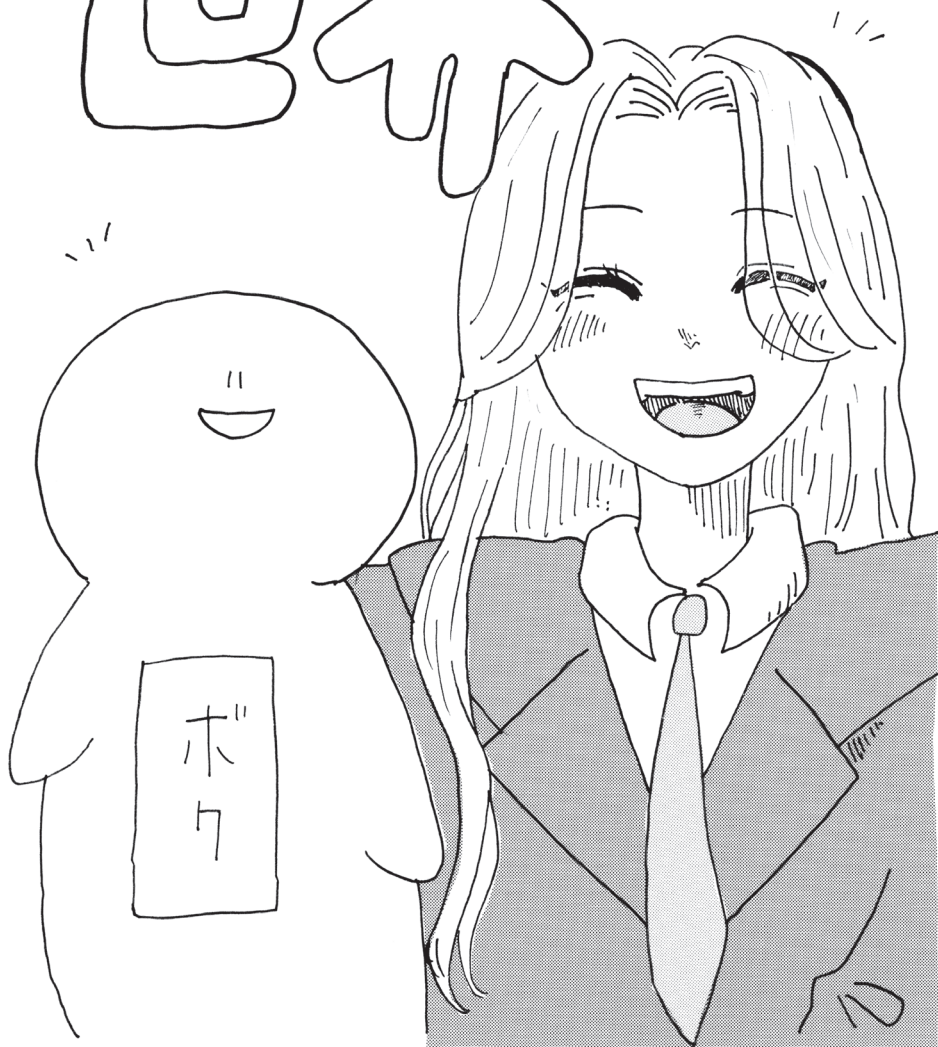
きたか…



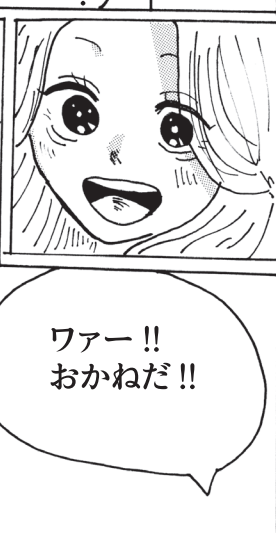
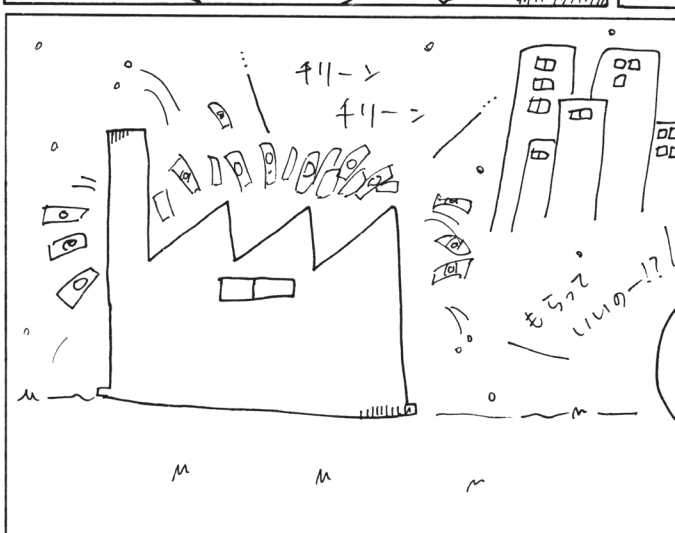
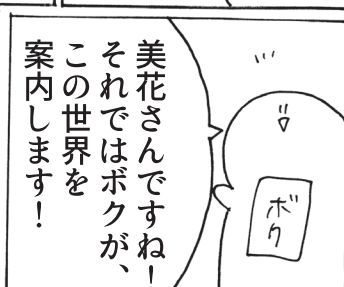
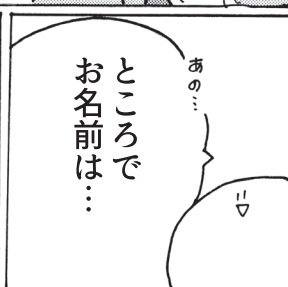
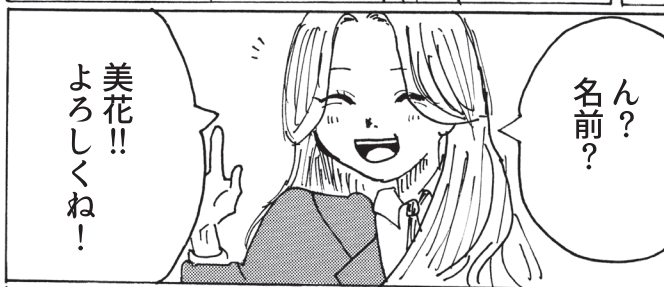
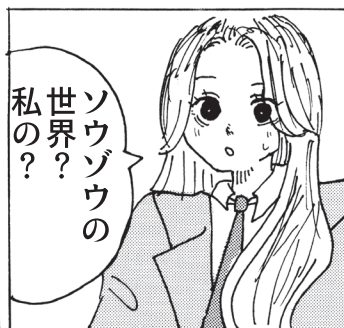
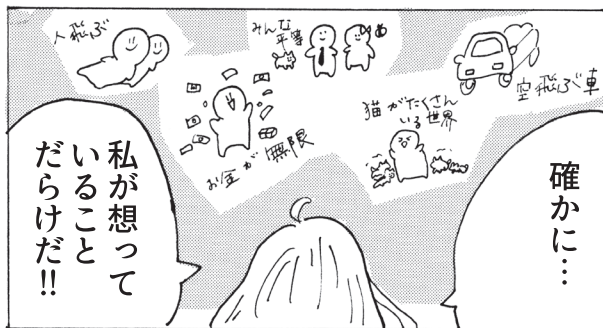


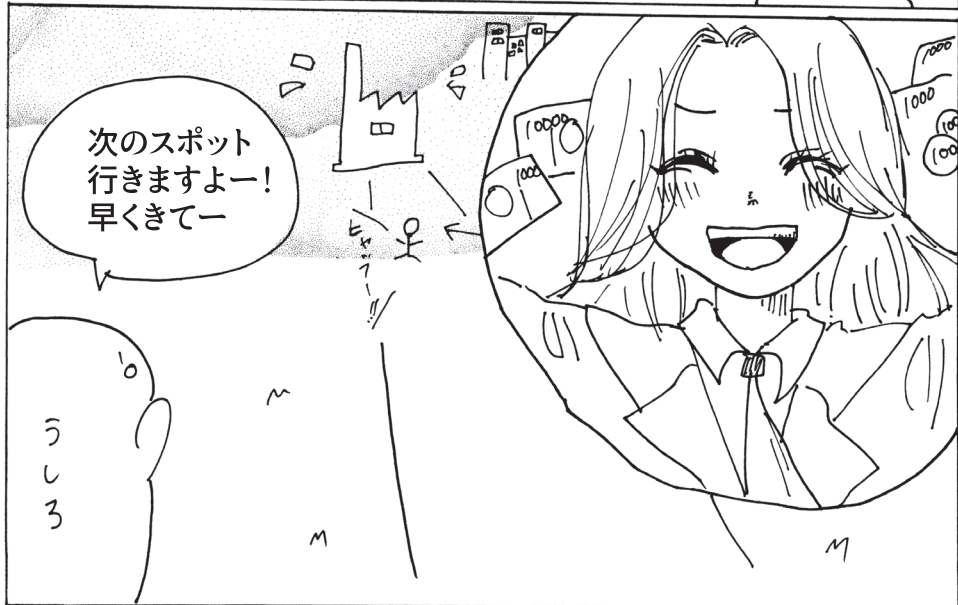
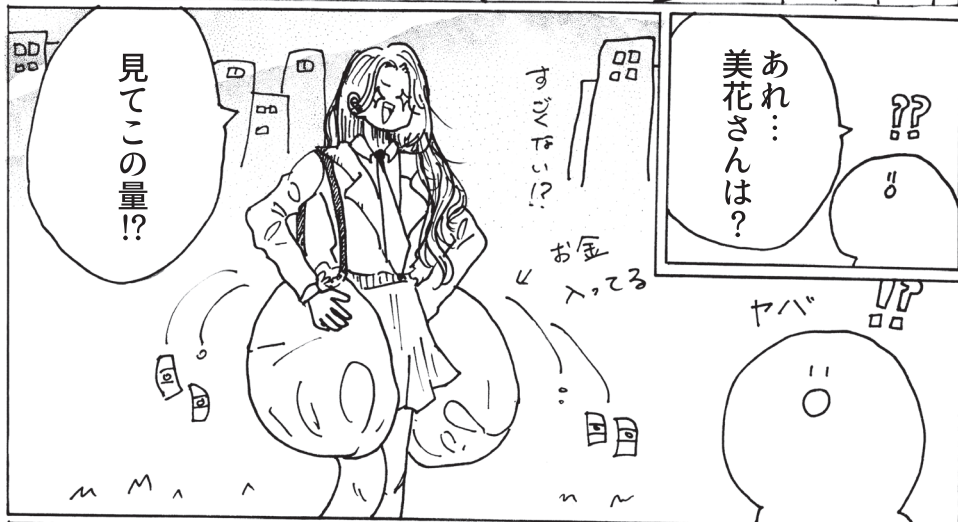
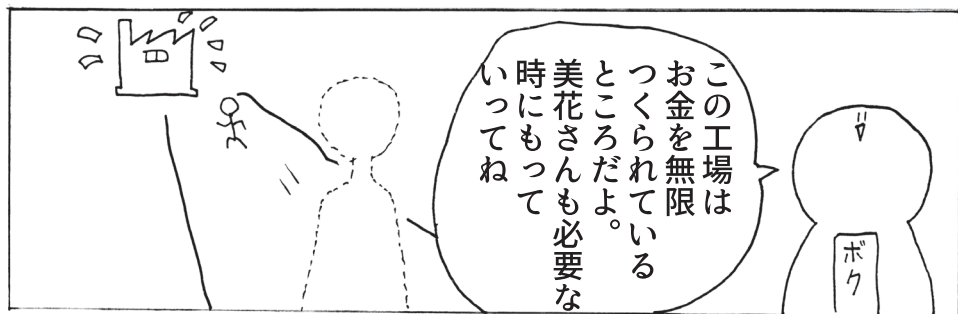
【コメント】謎のキャラが街を破壊しているスケールの大きさと、ばんにんがおかしで言うことを聞くスケールの小ささ、そのアンバランスがおもしろかったです。最後の敵である「そうぞうからうまれた物」も同じような棒人間だったので、主人公たちと見た目は変えたほうがいいのかも、と思いました。

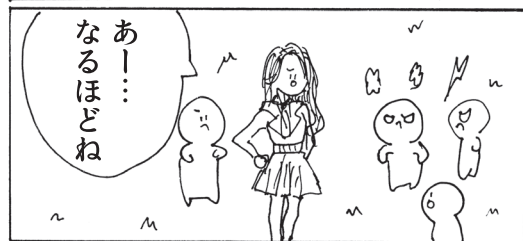
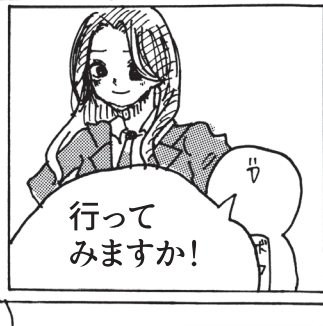
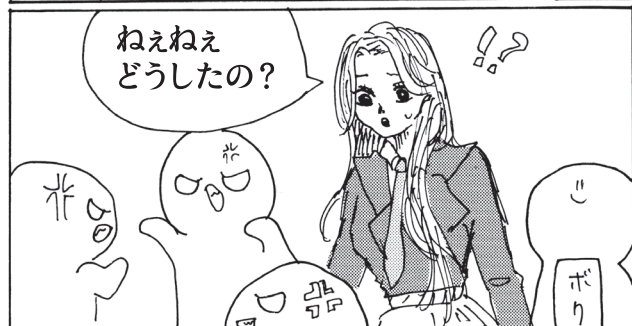
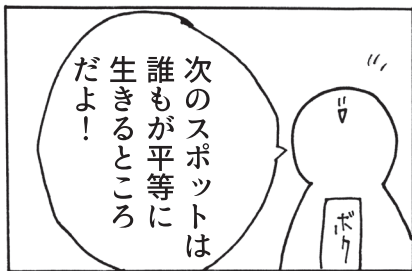
ソウゾウの世界

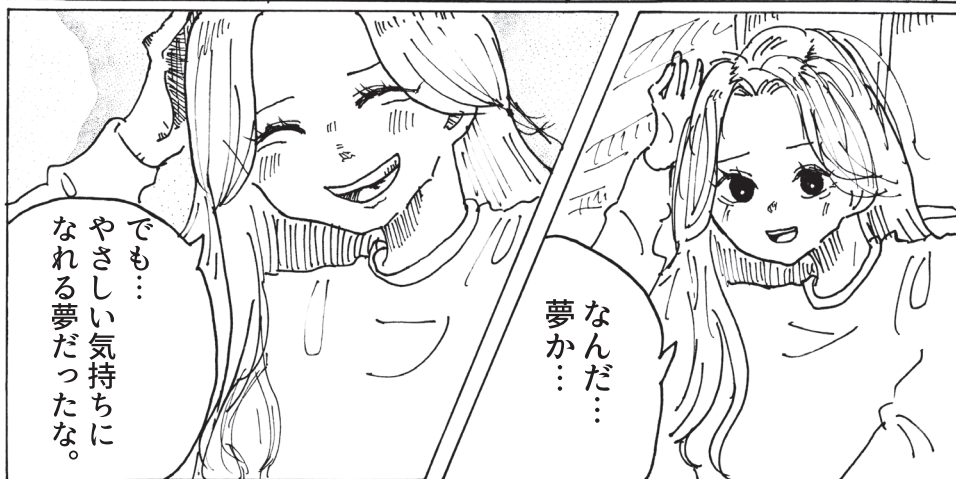
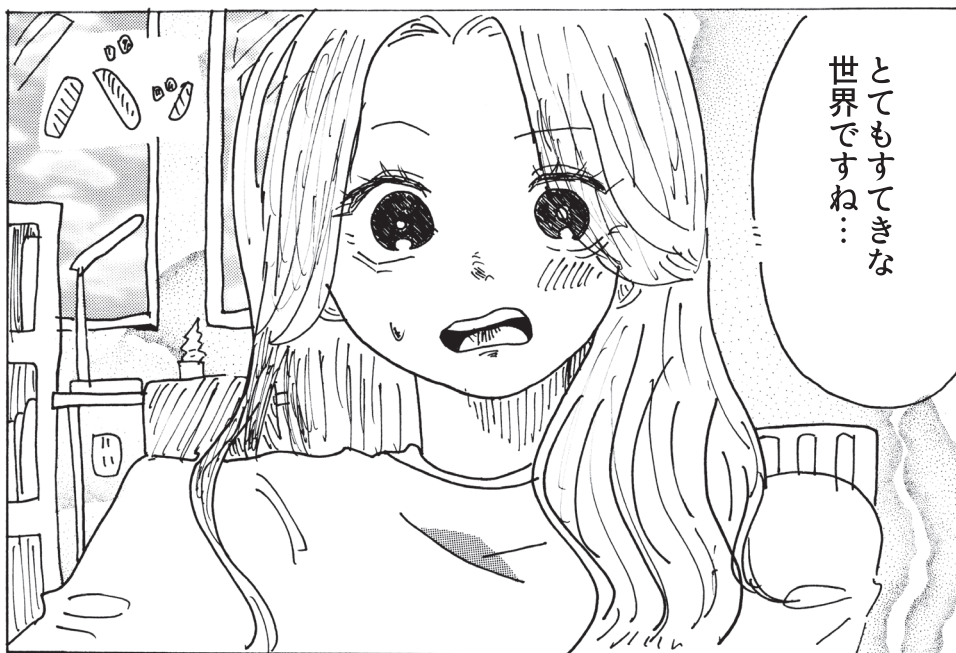
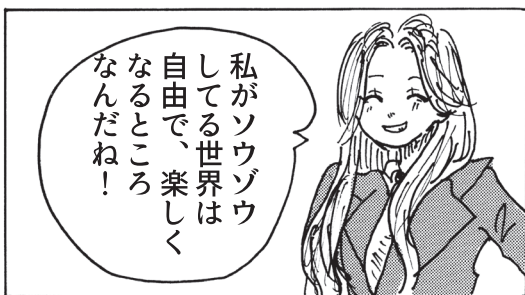


【ポイント】主人公の美花のソウゾウしている世界を描き、その世界にいる人に1つ1つの世界を知るところです。

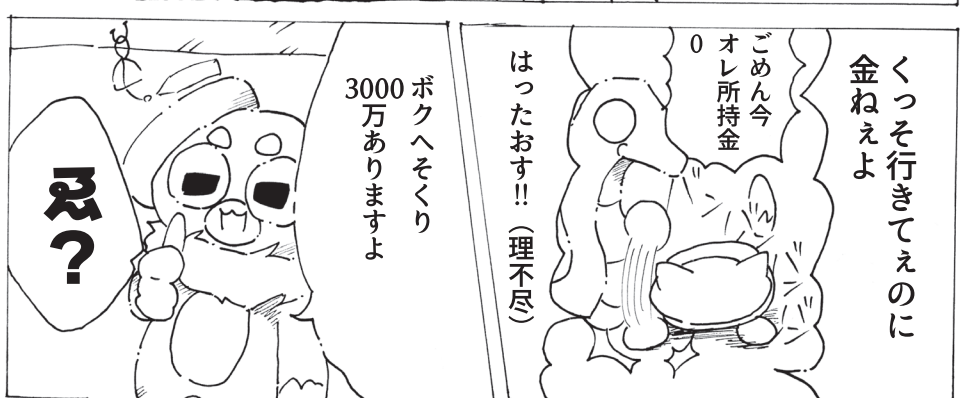
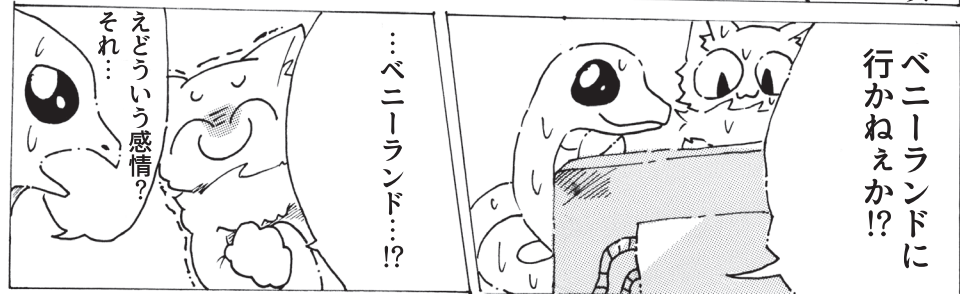
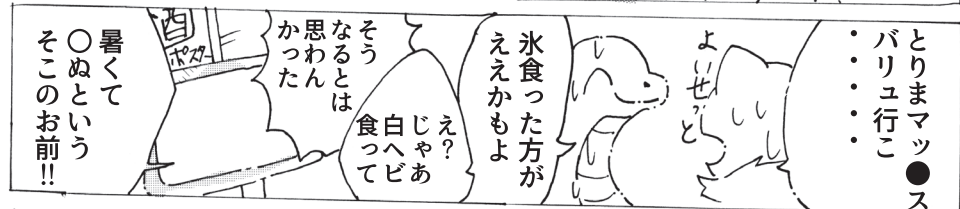




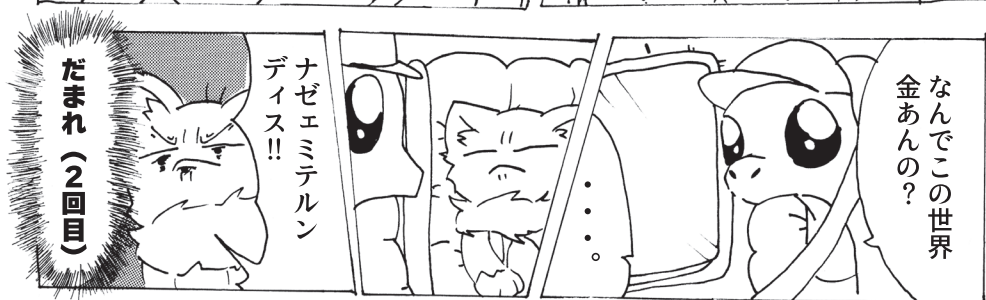
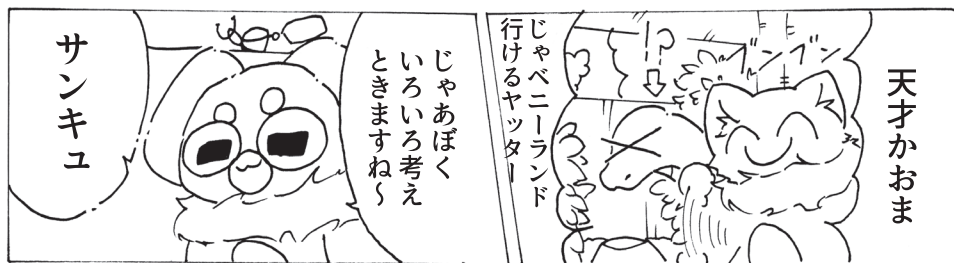




【コメント】 作者は小学生ながら、高校生の主人公を作って描いているのがいいなと思いました。制服姿もそうですし、部屋などの雰囲気にも、新鮮な憧れが絵としても魅力的に見えました。どんどん好きな絵を描いていくとどんどん伸びていくと思います。



【ポイント】ばくはつオチ



おいこらまてい!!
なんか
飲みたいツスヨ!!

言い方野じゅう
先パイのやつ?

何買ったんですか?

ファ○タ

レッ○ブル
じゃなくて?

羽いらん
から

おっ

バス発見伝☆

このバスで
あつてんの?

知らん!!

は?

ダルい...
コーヒー飲も...

お前
ええ
これば!!

主君
おまえ
おまえ

...まあ許すけどオ

えちよろ
お前WWWW

はったすぞ

...オレの
なやみを
聞いてくれ...

聞きマルフォイ
え?

えだから
聞きます。

F O O ☆ % ÷ × !!

うら切りそうなので
やめときます

クソガ

つーかそう言ってる
間にベニランド
とうちやくうう

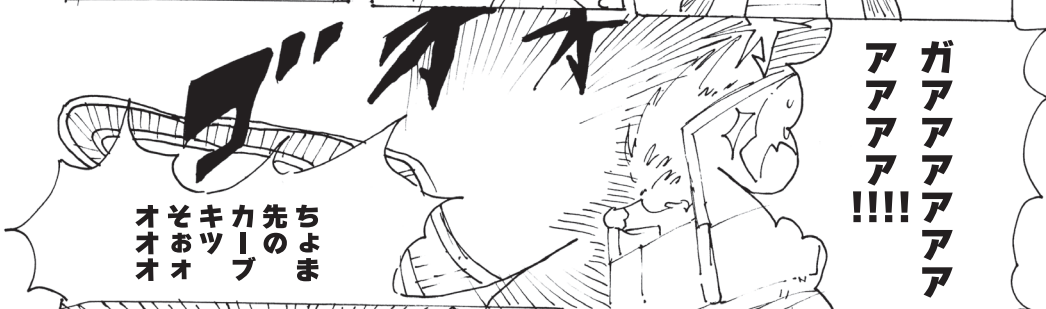
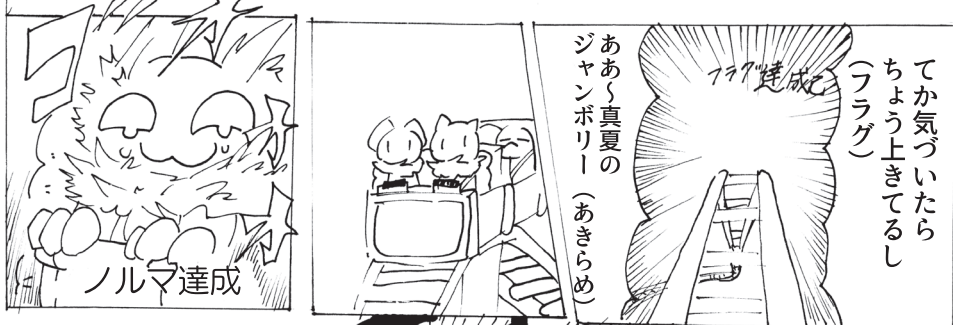
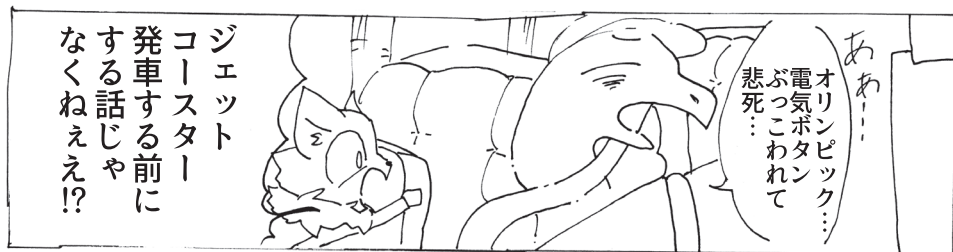
アバレンジャー!!

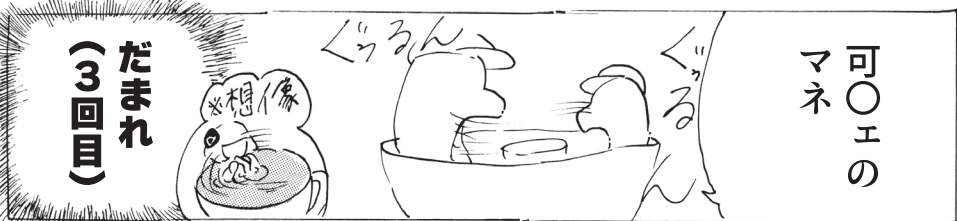
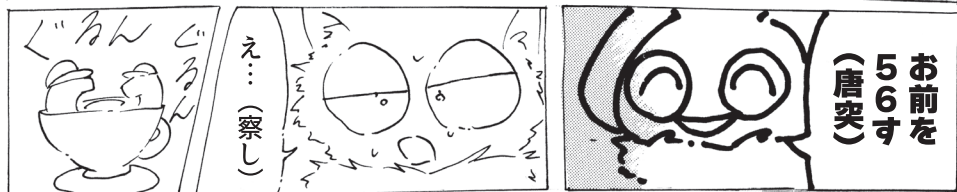
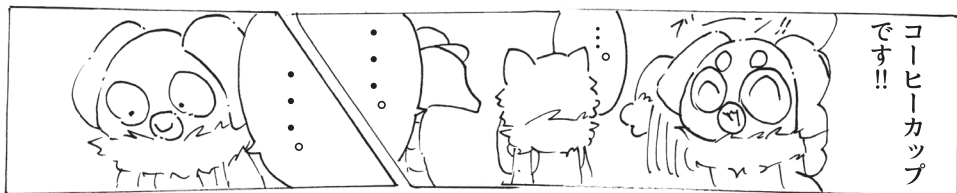
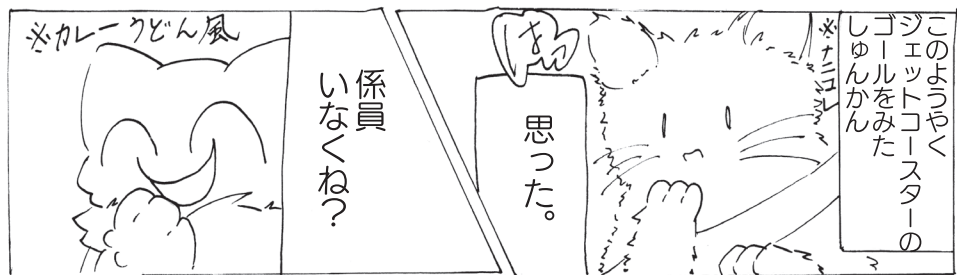
あ、ちなみに
いられる時間3時間
ですヨー

おけけ!!

とりま
コーヒーカップ
飲む?

いつも思うけどこの
マンガなんでツツコミ
いねえの!?





ということでしたやくを
めっちゃかせぎ
ました。

メ
タ
アイ

あとか
一ページ
だコレ!!

よしこれに
とこいぐぞん

これ
のろう!!

うっし

じゃオレらは
ホラーハウス
いってくるー

じゃあ
ぼっち
乙☆

…よしのろ

うおつらア

ううわ
中くつら

ボタン
ぶっこわれた時も
こんなだったよ
夜

しんど

あとボク何か
あった時のために
じゅうもってきてるんで

あまら氷で

安心しろ
ぜったい使わん

うっし!そんなじゃ
どんなあんだろココ

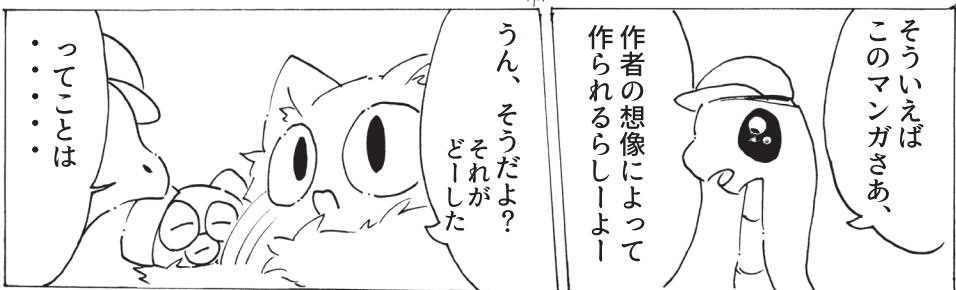
いや〜なんでオレ
目つむりながら
しゃべってんだ

カ
バ
カ

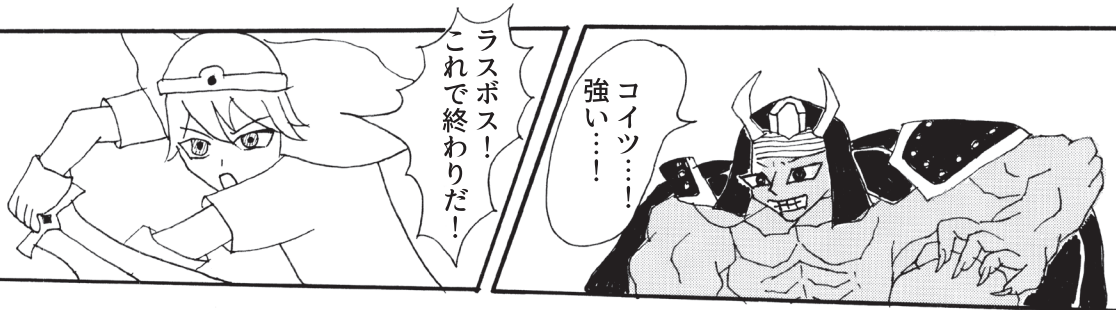
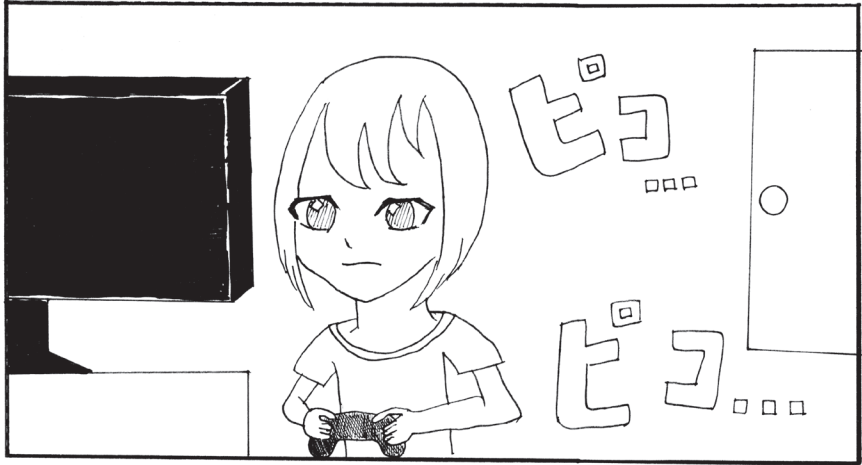
てき
しゅうか

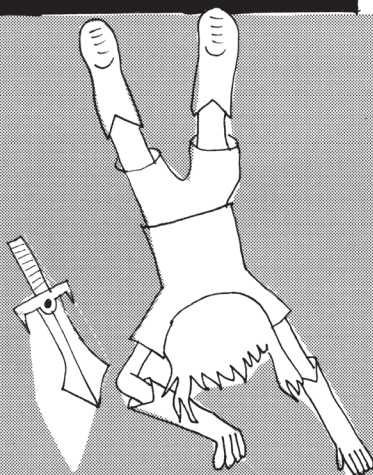
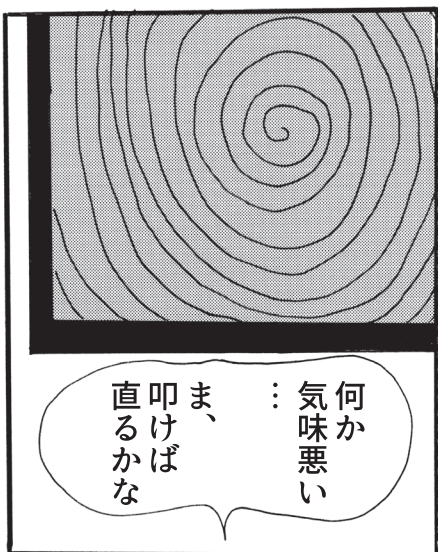
ぜったい
ちがうと思う

※!?!?!



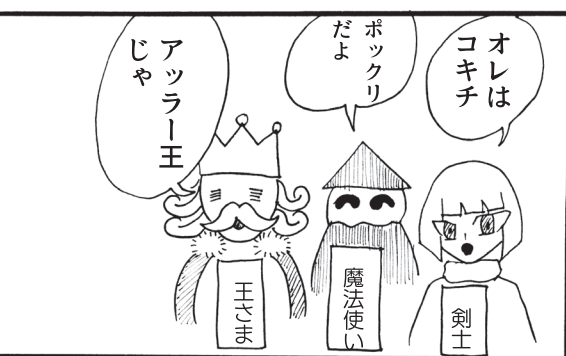
【コメント】クーラーの効かない夏の畳の上を飛び出してリゾート地へ。最高なのは漫画のキャラたちが勝手なタイミングで話し出したり、黄昏れたり、言っていることが誰に伝わるんだってことばかりで。でもそれがキャラたちが本当に存在しているように感じられて最高でした。







もしも異世界に転生したら



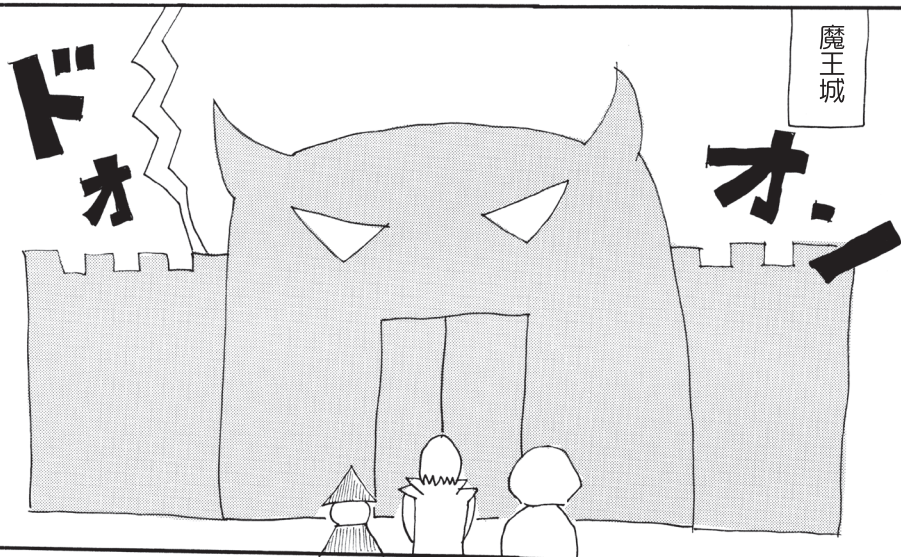
そして
ついに
決戦の時…



様々な敵を倒し…



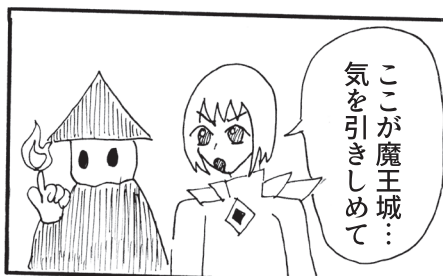
魔王城



魔王!?
ナノカナ??

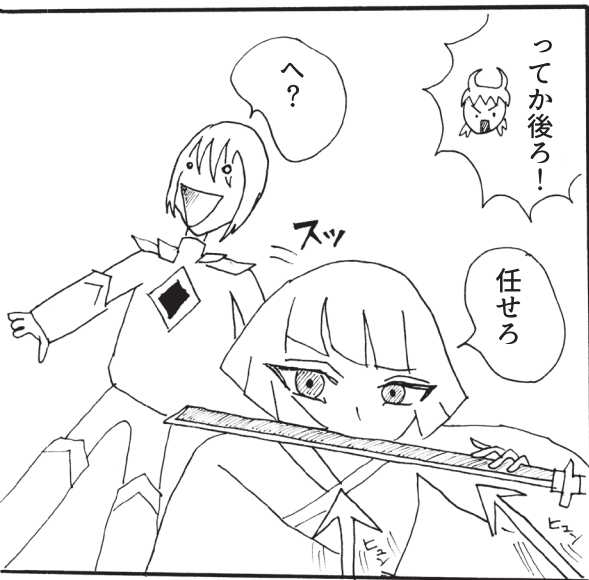
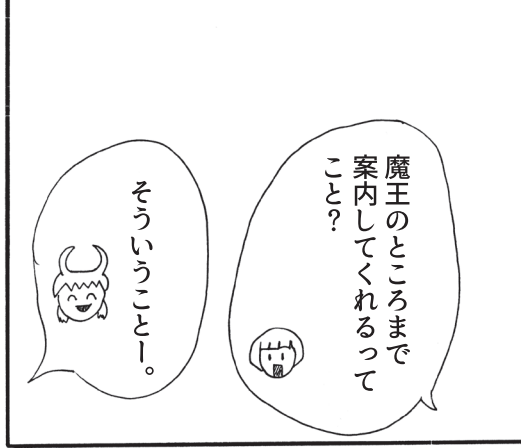


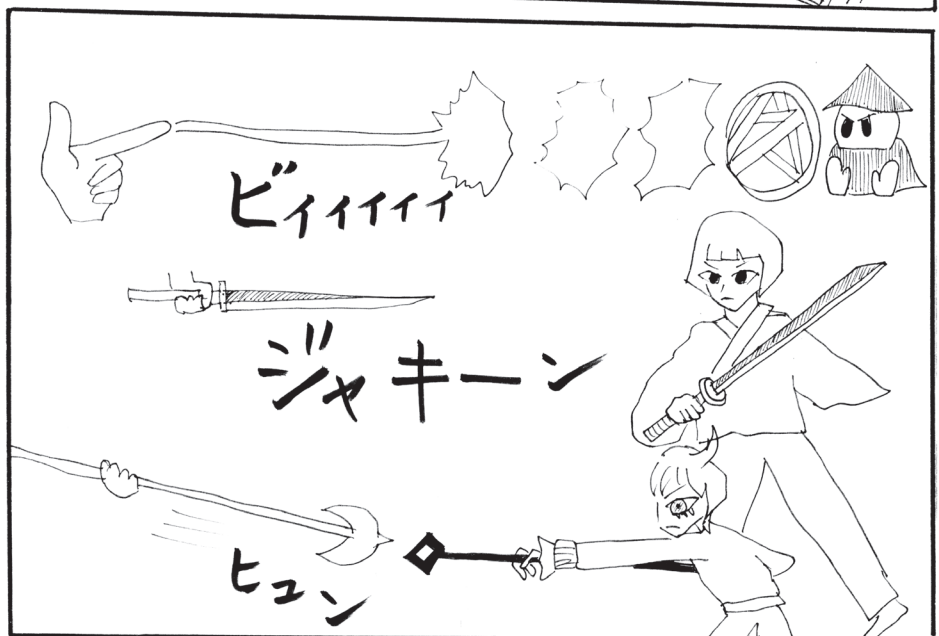
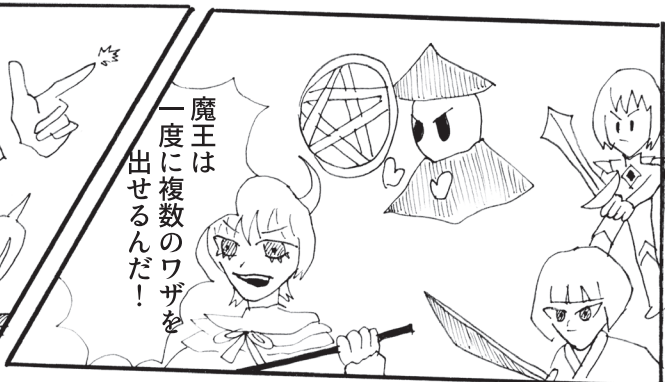
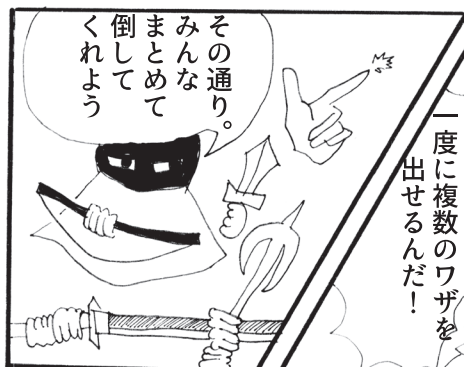
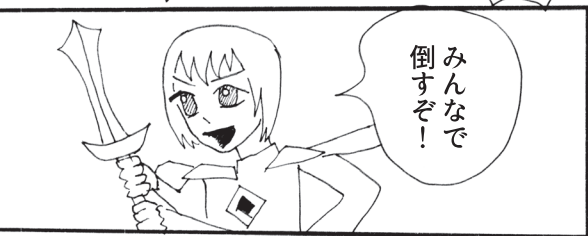
ちがうよ。
案内役だよ

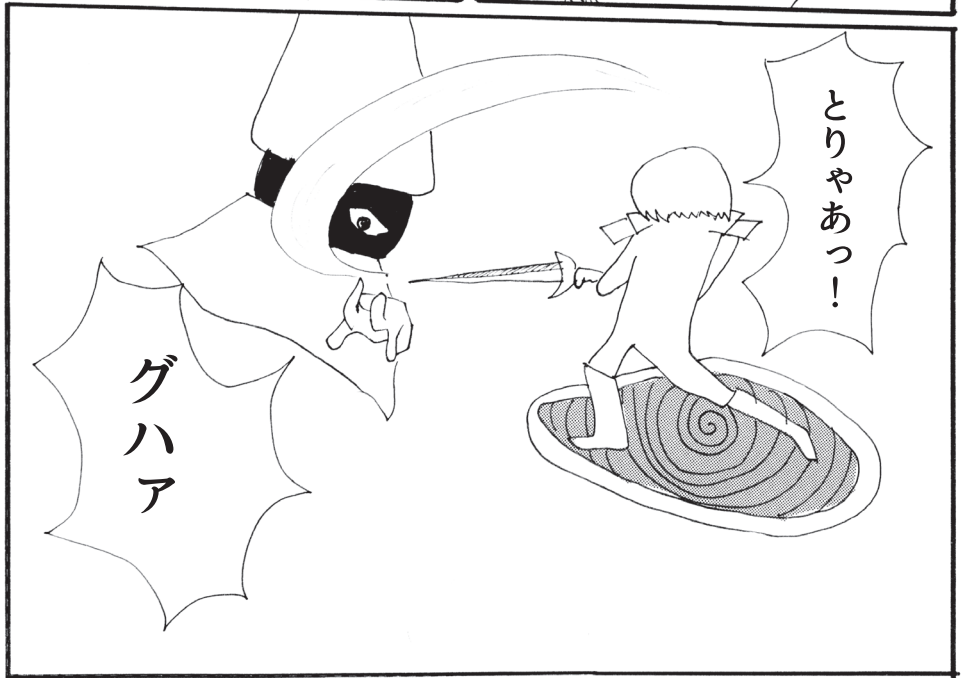
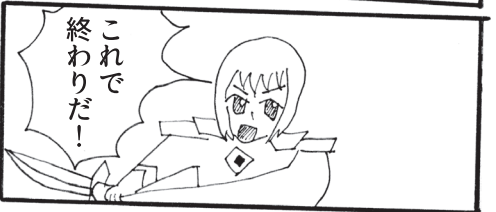
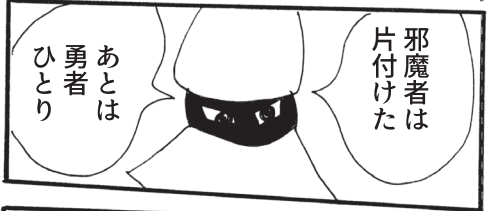
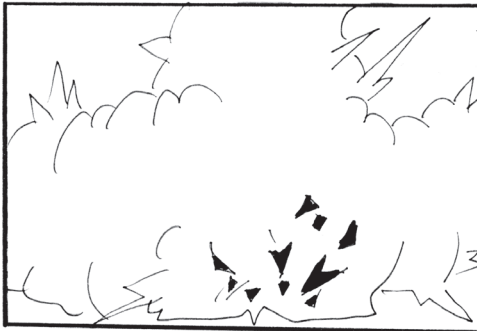


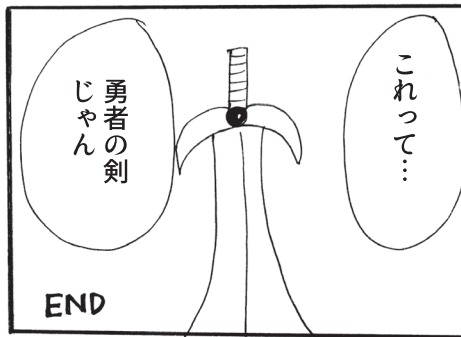
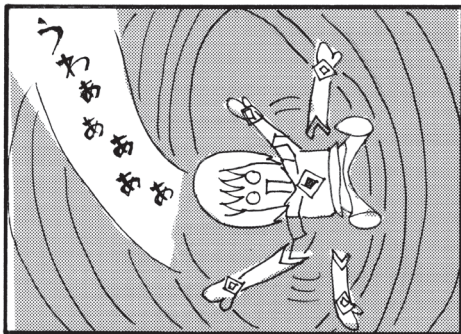
誰だ!?

ようこそ
魔王城へ!









【コメント】異世界転生モノのストーリーのなかに、オリジナルの要素を交えながら最後まで上手く描き切ってくれました。
6ページ最後のコマ、複数人を同時に相手にする魔王の無敵感を、絵の構図を工夫して表現できたら、さらにグッドでした！